



千葉県看護協会 「令和4年度看護職の再就業者実態調査」概要

就職先決定の決め手は「勤務時間」60.0%、「立地（通勤に便利な場所等）」57.2%、
「看護領域・看護内容・業務内容」54.0%

調査の概要

調査目的	再就業した者の実態を把握し、今後の再就業促進に向けた支援方法のあり方を検討する
調査対象	千葉県在住の令和3年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 (臨時雇用にて就業した者を除く)
調査時期	令和4年5月27日～令和4年6月10日
調査方法	返信用封筒を同封した調査票を郵送・回収
回収状況	配布数：500名 回収数：215名 回収率：43.0%

調査結果のポイント

1. 回答者の属性

- 居住地は、千葉市 29.8%、柏市 9.8%、松戸市 9.3%の順であった。
- 就職時の年齢層は、「50代」28.8%、「40代」27.9%、「30代」18.6%の順で50代が増加した。
- 未就業者は「50代」「40代」「30代」の順に多く、転職者は「40代」が最も多く、次いで「50代」「30代」であった。
- 看護師 80.9%、保健師 10.7%、准看護師 5.1%の順だった。

2. 就業時の状況

- 就職時の就業状況は、未就業から再就業した者が112名(52.1%)、転職者が101名(47.0%)で、前年度より転職者の割合が5.5ポイント上昇した。
- 未就業者のブランク期間は、「6ヶ月未満」32.1%が最も多く、「6年以上10年未満」14.3%、「1年以上2年未満」10.7%の順であった。
- 再就業した施設で継続して勤務している人は69.3%で、転職が9.3%、退職した人が6.0%であった。
- 勤務先の施設種別は、「病院」21.4%、「福祉系施設」18.8%、「診療所」9.8%の順で、前年度と比較して病院の割合が11.6ポイント減少した。
- 雇用形態は、「非常勤職員」48.4%が最も多く、前年度より11.2ポイント増加した。次いで「正社員」23.7%で前年度より19.9ポイント減少した。「派遣職員」14.4%は前年度より9.1ポイント増加した。

○働き続けられる理由は、「通勤時間が自分の生活スタイルに合っている」61.0%、「通勤に便利」53.5%、「同僚との関係がよい」36.0%の順であった。

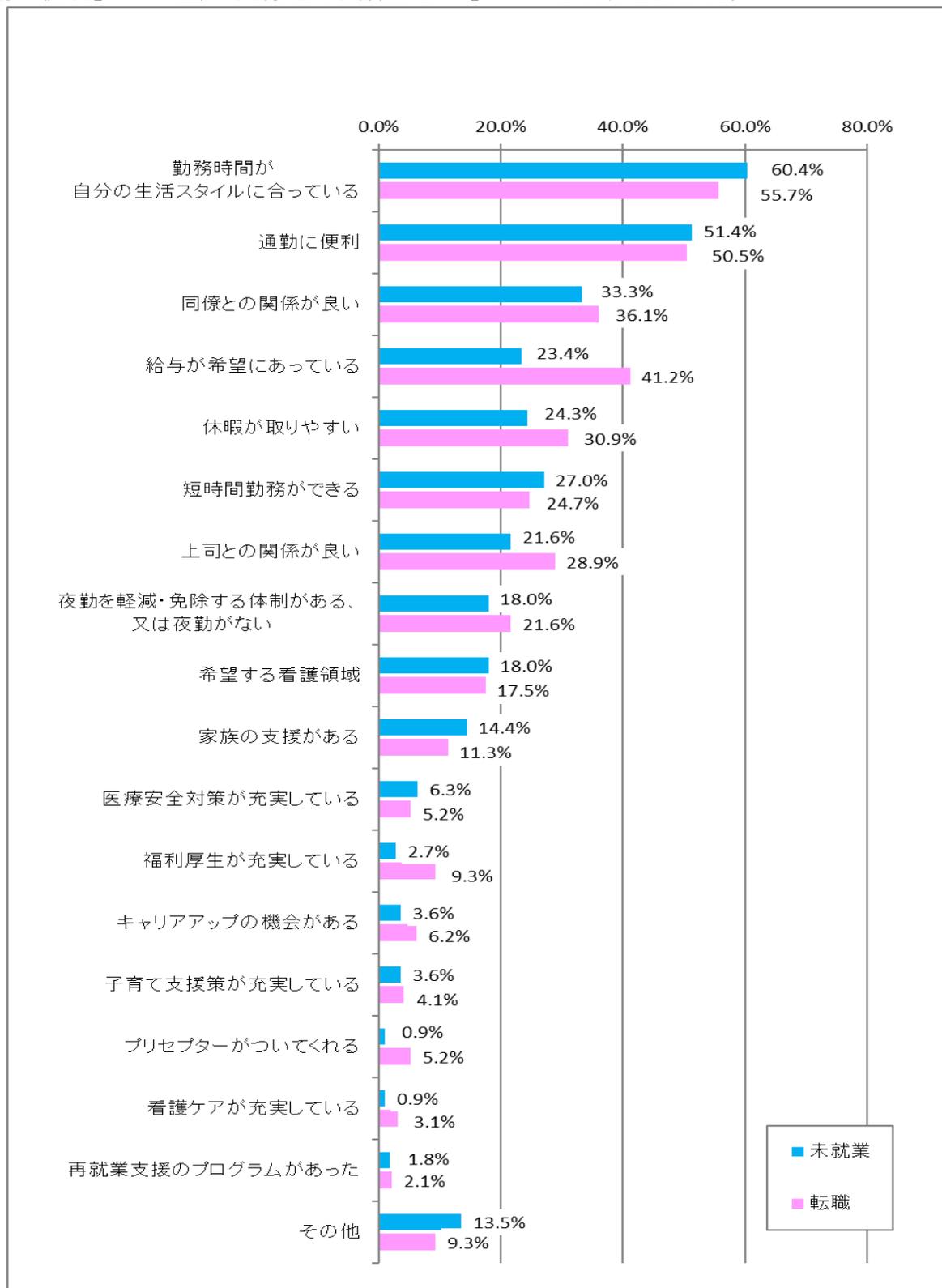


図 1.働き続けられている理由（未就業、転職別）

3. 再就業のきっかけ

○再就業のきっかけは、「今までに得た職業経験や技術・資格を活かす」56.7%が一番多く、次いで「コロナ禍から役にたちたいと思ったから」34.4%、「経済的な理由から」33.0%

の順であった。

4. 就職活動で利用した職業紹介所等について

○就職活動で活用した職業紹介所等は、「千葉県ナースセンター」76.3%と最も多く、次いで「公共職業安定所」37.3%、「派遣業者」32.6%であった。

○就職先の決定では、「千葉県ナースセンター」が33.5%と最も多く、次いで「派遣業者」15.3%、「民間の就職あっせん業者」「知人・友人」9.8%であった。

5. 就職先決定の決め手

○就業先決定の決め手は、「勤務時間」60.0%、「立地（通勤に便利な場所等）」57.2%、「看護領域・看護内容・業務内容」54.0%の順に多く、前年度と比べて1位と2位が入れ替わった。

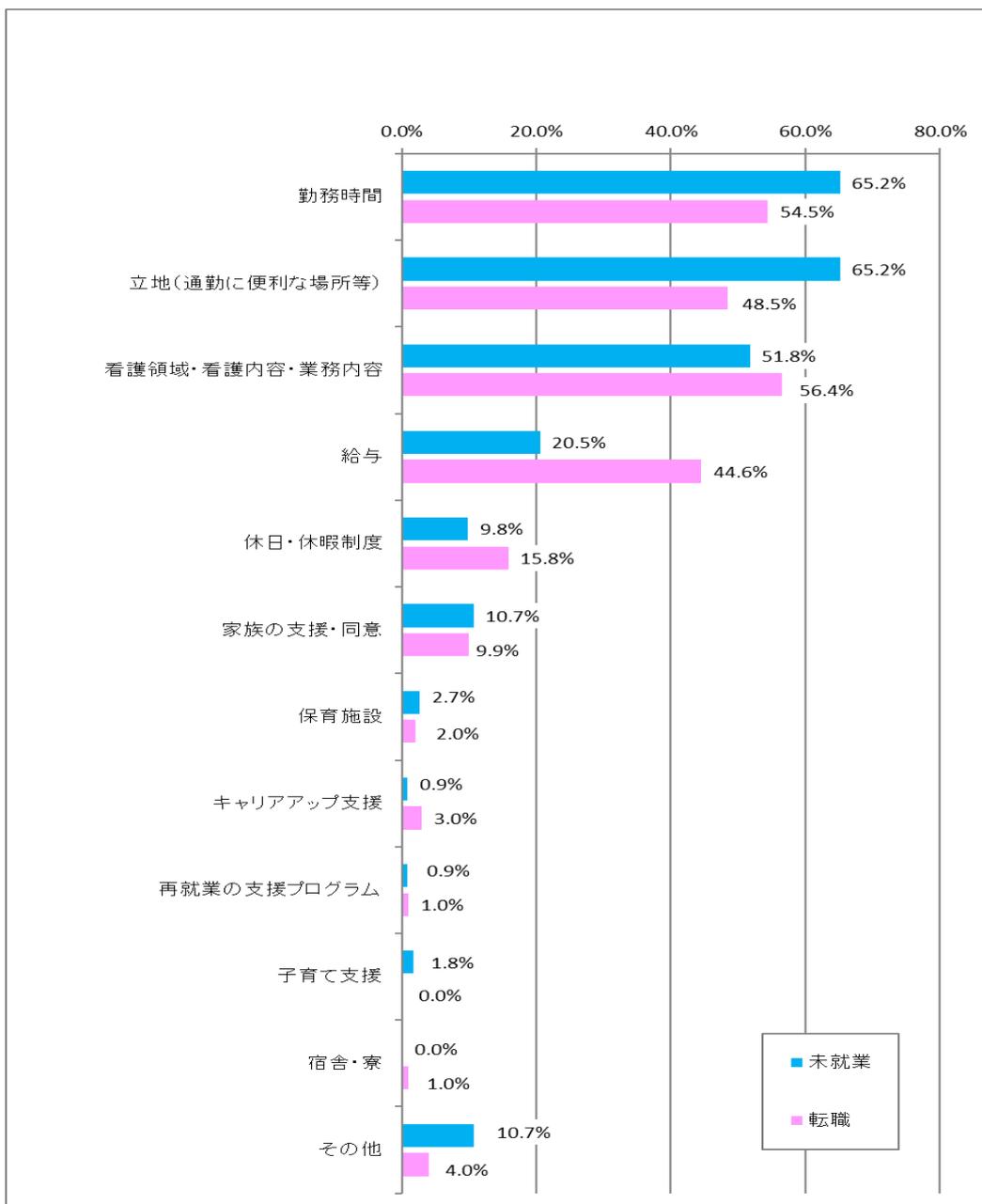


図 2.就職先決定の決め手（未就業、転職別）

6. 再就業講習会（復職支援セミナー等）について

○再就業講習会（復職支援セミナー等）の受講状況は、「受講した」33.5%、「受講しなかった」66.5%で、「受講した」人の内訳は、未就業が70.8%、転職が29.2%であった。受講した場所は、「千葉県ナースセンター・看護協会」が91.6%を占めていた。受講者の満足度は「満足」63.9%、「やや満足」31.9%であった。

7. 離職看護師等のナースセンターへの届出制度について

○届出制度について、「知っている」58.6%、「知らない」41.4%で、前年度に比べ「知っている」は2ポイント減少した。

○届出制度を知ったきっかけは、「千葉県看護協会ホームページ」44.4%、「所属していた病院等」32.5%、「日本看護協会ホームページ」19.8%の順であった。

令和4年度看護職の再就業者実態調査結果

I. 調査概要

対 象	千葉県在住の令和3年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 (臨時雇用にて就業した者を除く)
時 期	令和4年5月27日～ 令和4年6月10日
調査方法	返信用封筒を同封した調査票を郵送により配布
回収状況	配布数: 500 名 回収数: 215 名 回収率: 43.0%

II. 調査結果

1. 回答者の属性

1) 居住地

居住地は、千葉市29.8%、柏市9.8%、松戸市9.3%の順であった。

<表1> 回答者現居住地(市町村)

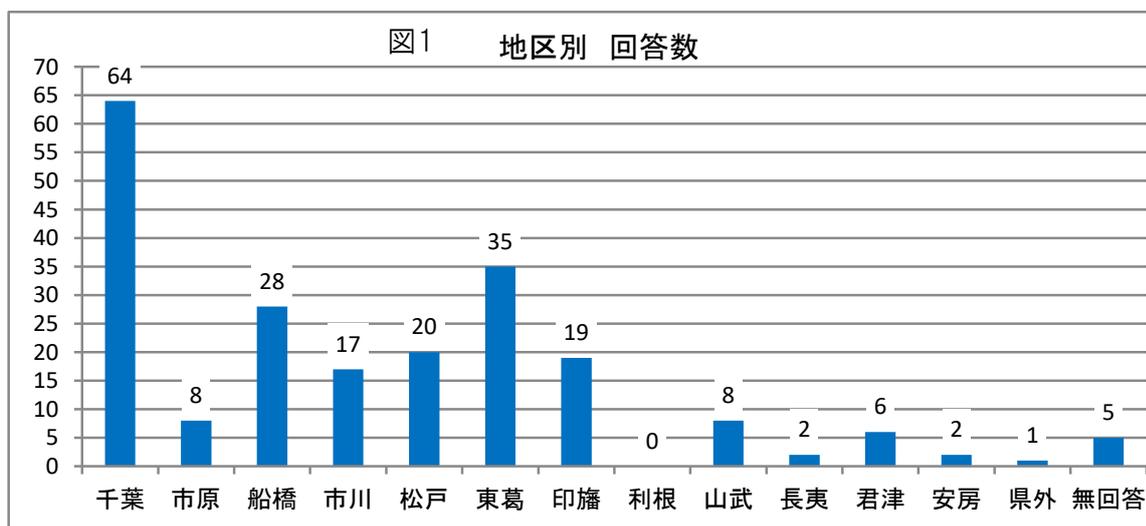
(n= 215)

千葉市	市原市	船橋市	習志野市	鎌ヶ谷市	八千代市	市川市	浦安市
64	8	17	6	2	3	13	4
松戸市	柏市	野田市	流山市	我孫子市	成田市	佐倉市	四街道市
20	21	3	7	4	3	3	3
八街市	印西市	白井市	富里市	印旛郡	銚子市	旭市	匝瑳市
1	5	3	0	1	0	0	0
香取市	香取郡	東金市	山武市	山武郡	大網白里市	茂原市	勝浦市
0	0	4	0	0	4	1	0
いすみ市	長生郡	夷隅郡	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市	館山市
0	1	0	2	3	0	1	1
鴨川市	南房総市	安房郡	県外	無回答			
0	0	1	1	5			

<表2> 地区別 現居住地

(n= 215)

地区	千葉	市原	船橋	市川	松戸	東葛	印旛
回答数	64	8	28	17	20	35	19
	29.8%	3.7%	13.0%	7.9%	9.3%	16.3%	8.8%
地区	利根	山武	長夷	君津	安房	県外	無回答
回答数	0	8	2	6	2	1	5
	0.0%	3.7%	0.9%	2.8%	0.9%	0.5%	2.3%



2)性別

<表3>性別 (n= 215)

女性	男性
211	2
98.1%	0.9%
無回答	
2	
0.9%	

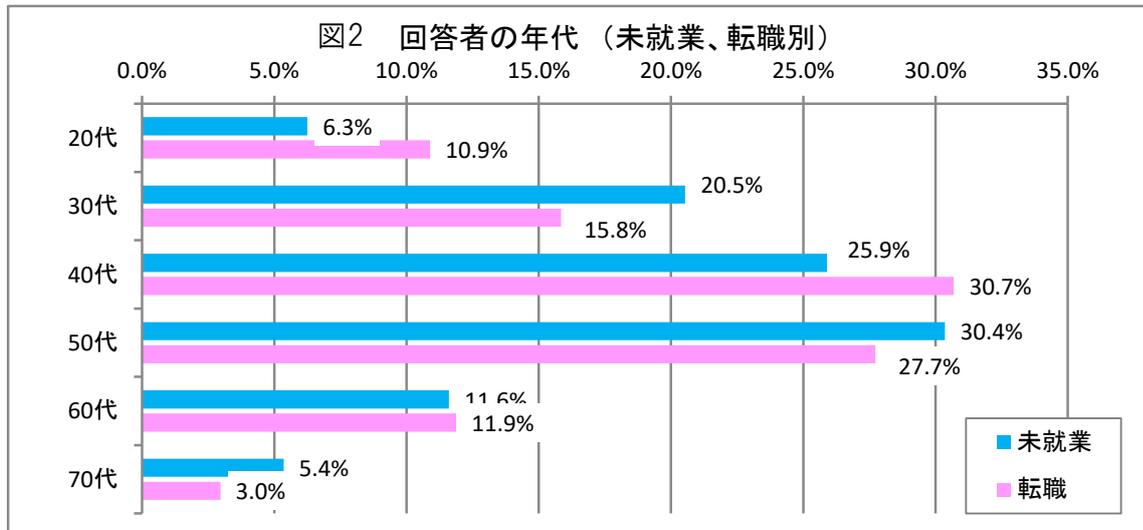
就職時の年齢層は、「50代」28.8%「40代」27.9%、「30代」18.6%の順で50代が増加した。

未就業者は「50代」「40代」「30代」の順に多く、転職者は「40代」が最も多く、次いで「50代」「30代」であった。

3)年代

<表4>年齢

	(n=215)	未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
20代	18 8.4%	7 6.3%	11 10.9%	0 0.0%
30代	40 18.6%	23 20.5%	16 15.8%	1 50.0%
40代	60 27.9%	29 25.9%	31 30.7%	0 0.0%
50代	62 28.8%	34 30.4%	28 27.7%	0 0.0%
60代	26 12.1%	13 11.6%	12 11.9%	1 50.0%
70代	9 4.2%	6 5.4%	3 3.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%



4)資格

看護師80.9%、保健師10.7%、准看護師5.1%の順だった。

<表5>資格 (n= 215)

保健師	助産師	看護師	准看護師	無回答
23	7	174	11	0
10.7%	3.3%	80.9%	5.1%	0.0%

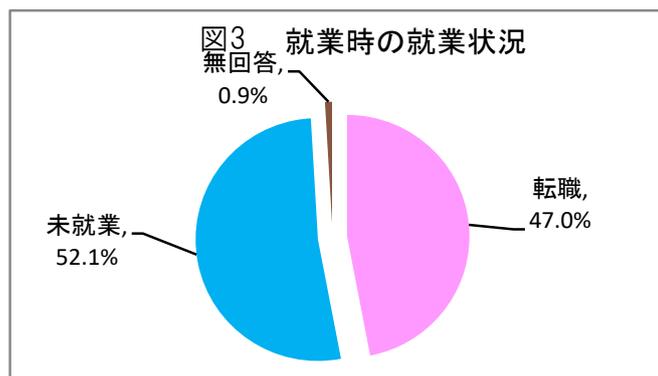
2.就職時の状況

1)就業状況

<表6> (n= 215)

転職	未就業	無回答
101	112	2
47.0%	52.1%	0.9%

就職時の就業状況は、未就業から再就業した者が112名(52.1%)、転職者が101名(47.0%)で、前年度より転職者の割合が5.5ポイント上昇した。



2) 未就業者のブランク期間

<表7> 未就業者のブランク期間

(n= 112)

6か月未満	～1年	～2年	～3年	～4年	～5年	～10年	～15年
36	11	12	3	5	1	16	6
32.1%	9.8%	10.7%	2.7%	4.5%	0.9%	14.3%	5.4%
～20年	～25年	～30年	無回答				
10	1	1	10				
8.9%	0.9%	0.9%	8.9%				

未就業者のブランク期間は、「6ヶ月未満」32.1%が最も多く、「6年以上10年未満」14.3%、「1年以上2年未満」10.7%の順であった。

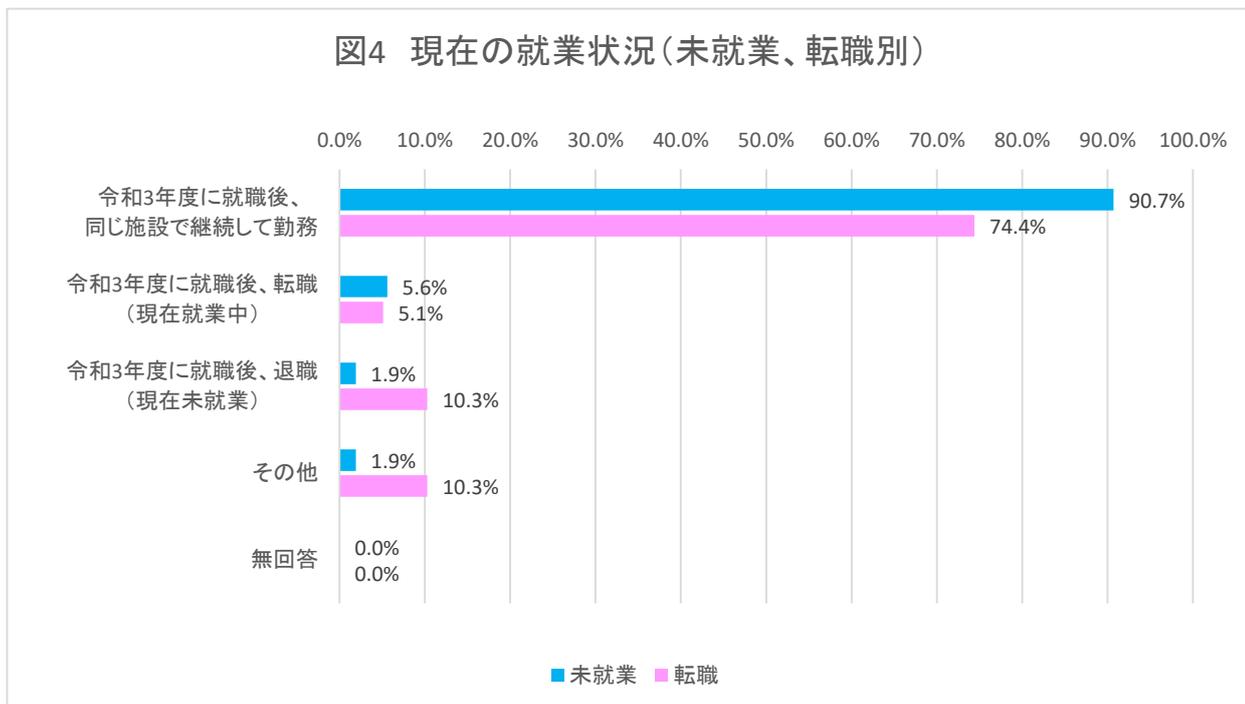
3) 現在の就業状況

再就業した施設で継続して勤務している人は69.3%で、転職が9.3%、退職した人が6.0%であった。

<表8>

	(n=215)			
	未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)	
令和3年度に就職後、 同じ施設で継続して勤務	149	83	65	1
	69.3%	74.1%	64.4%	50.0%
令和3年度に就職後、転職 (現在就業中)	20	7	13	0
	9.3%	6.3%	12.9%	0.0%
令和3年度に就職後、退職 (現在未就業)	13	9	4	0
	6.0%	8.0%	4.0%	0.0%
その他	31	13	18	0
	14.4%	11.6%	17.8%	0.0%
無回答	2	0	1	1
	0.9%	0.0%	1.0%	50.0%

図4 現在の就業状況(未就業、転職別)



4) 勤務先の施設種別

勤務先の施設種別は、「病院」21.4%、「福祉系施設」18.8%、「診療所」9.8%の順で、前年度と比較して病院の割合が11.6ポイント減少した。

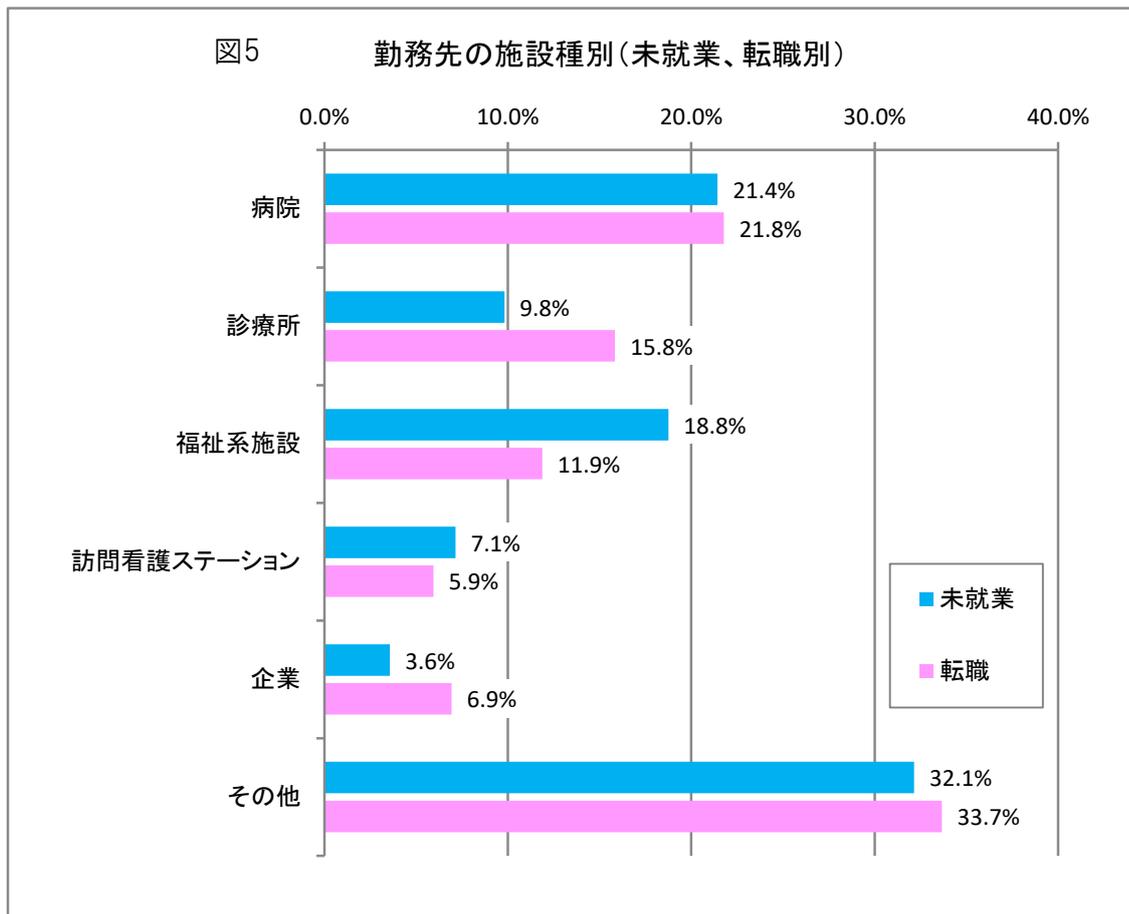
<表9>

	(n=215)			
	未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)	
病院	46	24	22	0
	21.4%	21.4%	21.8%	0.0%
診療所	28	11	16	1
	13.0%	9.8%	15.8%	50.0%
福祉系施設	33	21	12	0
	15.3%	18.8%	11.9%	0.0%
訪問看護ステーション	14	8	6	0
	6.5%	7.1%	5.9%	0.0%
企業	11	4	7	0
	5.1%	3.6%	6.9%	0.0%
その他	71	36	34	1
	33.0%	32.1%	33.7%	50.0%
無回答	12	8	4	0
	5.6%	7.1%	4.0%	0.0%

その他：記載があったもの

- ・コロナワクチン接種会場18
- ・市町村11
- ・保健所3
- ・コロナ療養ホテル3
- ・健診センター1

図5 勤務先の施設種別(未就業、転職別)

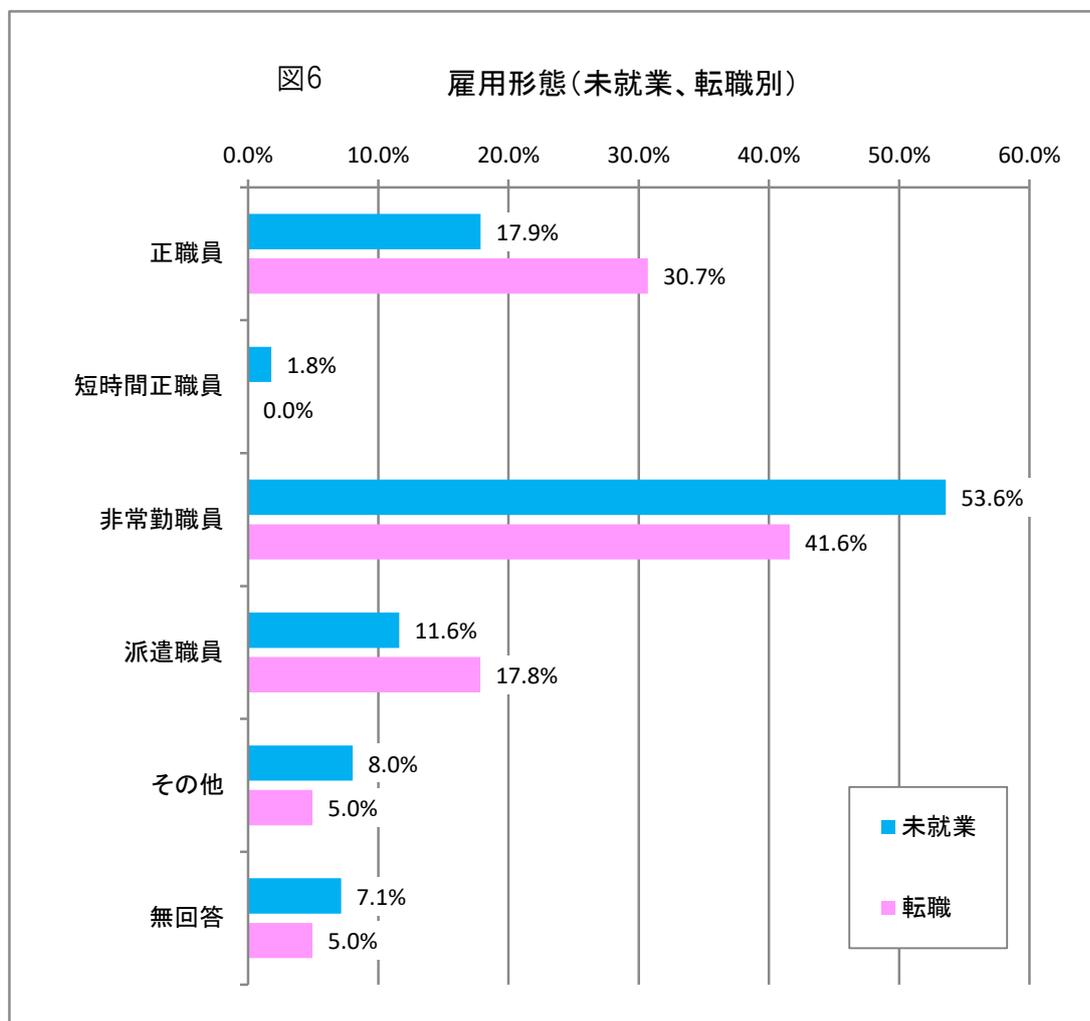


5)雇用形態

雇用形態は、「非常勤職員」48.4%が最も多く、前年度より11.2ポイント増加した。次いで「正社員」23.7%で前年度より19.9ポイント減少した。「派遣職員」14.4%は前年度より9.1ポイント増加した。

<表10>

	(n=215)			
		未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
正職員	51	20	31	0
	23.7%	17.9%	30.7%	0.0%
短時間正職員	2	2	0	0
	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%
非常勤職員	104	60	42	2
	48.4%	53.6%	41.6%	100.0%
派遣職員	31	13	18	0
	14.4%	11.6%	17.8%	0.0%
その他	14	9	5	0
	6.5%	8.0%	5.0%	0.0%
無回答	13	8	5	0
	6.0%	7.1%	5.0%	0.0%



6) 現在勤務している施設で働き続けられている理由(複数回答)

(3)にて「令和3年度に就業後、退職(現在未就業)」、「無回答」を除く

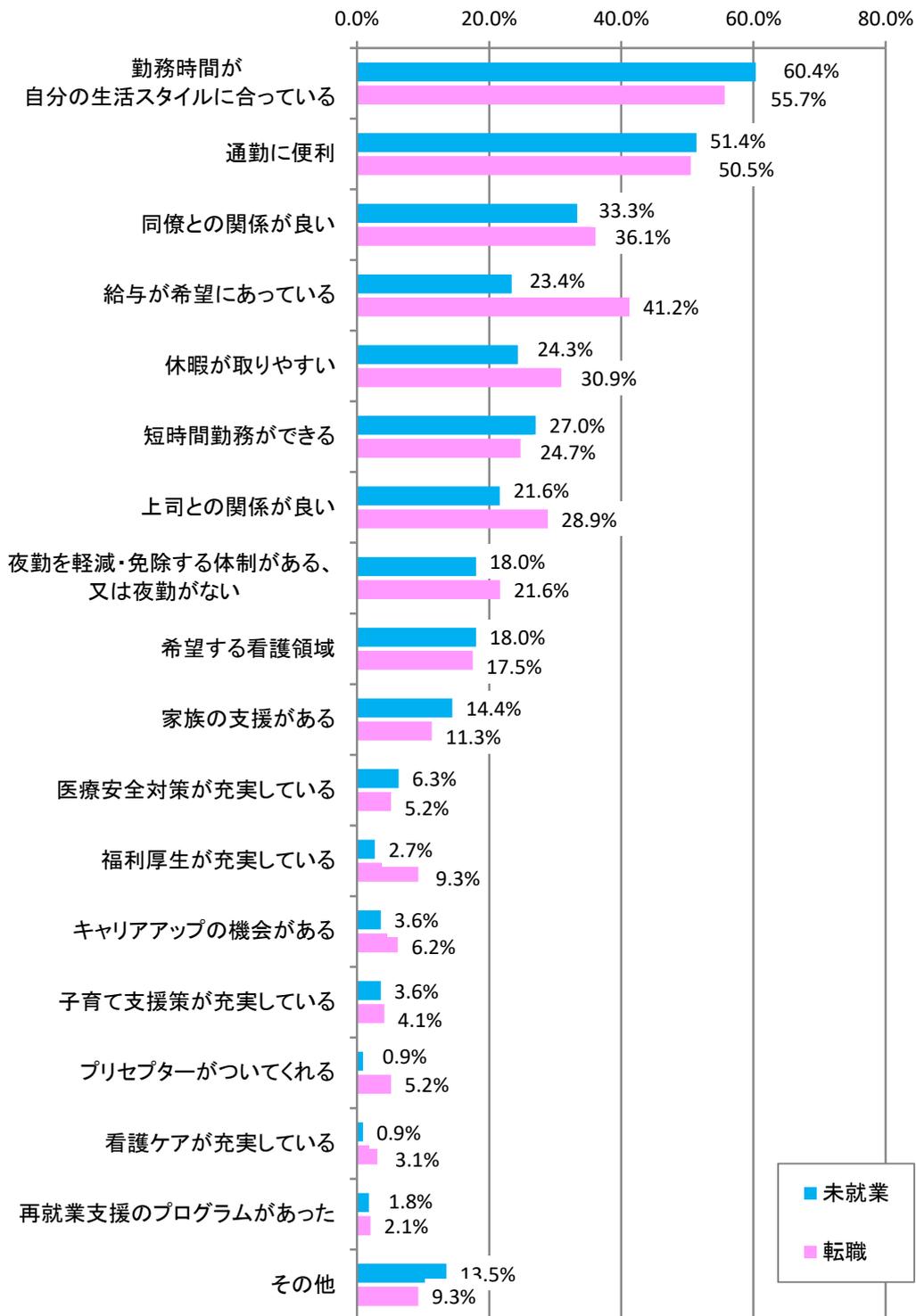
働き続けられる理由は、「通勤時間が自分の生活スタイルに合っている」61.0%、「通勤に便利」53.5%、「同僚との関係がよい」36.0%の順であった。

<表11>

	(n=200)			
		未就業 (n=111)	転職 (n=97)	無回答 (n=2)
勤務時間が自分の生活スタイルに合っている	122 61.0%	67 60.4%	54 55.7%	1 0.0%
通勤に便利	107 53.5%	57 51.4%	49 50.5%	1 50.0%
同僚との関係が良い	72 36.0%	37 33.3%	35 36.1%	0 0.0%
給与が希望にあっている	66 33.0%	26 23.4%	40 41.2%	0 0.0%
休暇が取りやすい	57 28.5%	27 24.3%	30 30.9%	0 0.0%
短時間勤務ができる	54 27.0%	30 27.0%	24 24.7%	0 0.0%
上司との関係が良い	52 26.0%	24 21.6%	28 28.9%	0 0.0%
夜勤を軽減・免除する体制がある、又は夜勤がない	42 21.0%	20 18.0%	21 21.6%	1 0.0%
希望する看護領域	37 18.5%	20 18.0%	17 17.5%	0 0.0%
家族の支援がある	27 13.5%	16 14.4%	11 11.3%	0 0.0%
医療安全対策が充実している	12 6.0%	7 6.3%	5 5.2%	0 0.0%
福利厚生が充実している	12 6.0%	3 2.7%	9 9.3%	0 0.0%
キャリアアップの機会がある	10 5.0%	4 3.6%	6 6.2%	0 0.0%
子育て支援策が充実している	8 4.0%	4 3.6%	4 4.1%	0 0.0%
プリセプターがついてくれる	6 3.0%	1 0.9%	5 5.2%	0 0.0%
看護ケアが充実している	5 2.5%	2 1.8%	3 3.1%	0 0.0%
再就業支援のプログラムがあった	4 2.0%	2 1.8%	2 2.1%	0 0.0%
その他	24 12.0%	15 13.5%	9 9.3%	0 0.0%

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・交通時間と距離、残業なし ・ブランクがあることを了解してくれている ・急な休みでも対応可能 | <ul style="list-style-type: none"> ・単発で働ける ・コロナ終息にかかわっていたい ・教育がしっかりしている |
|--|--|

図7 働き続けられている理由（未就業、転職別）



3.再就業のきっかけ(複数回答)

再就業のきっかけは、「今までに得た職業経験や技術・資格を活かす」56.7%が一番多く、次いで「コロナ禍から役にたちたいと思ったから」34.4%、「経済的な理由から」33.0%の順であった。

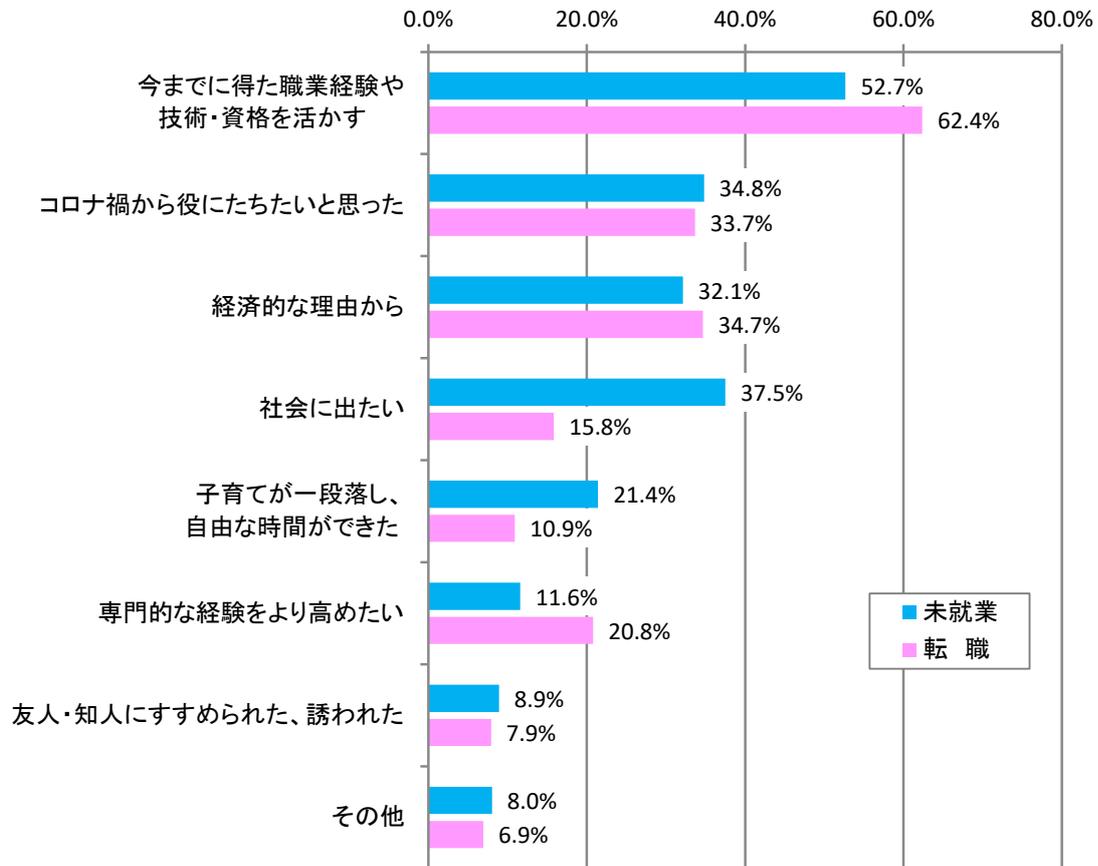
<表12>

	(n=215)	未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
今までに得た職業経験や技術・資格を活かす	122 56.7%	59 52.7%	63 62.4%	0 0.0%
コロナ禍から役にたちたいと思った	74 34.4%	39 34.8%	34 33.7%	1 50.0%
経済的な理由から	71 33.0%	36 32.1%	35 34.7%	0 0.0%
社会に出たい	58 27.0%	42 37.5%	16 15.8%	0 0.0%
子育てが一段落し、自由な時間ができた	35 16.3%	24 21.4%	11 10.9%	0 0.0%
専門的な経験をより高めたい	34 15.8%	13 11.6%	21 20.8%	0 0.0%
友人・知人にすすめられた、誘われた	18 8.4%	10 8.9%	8 7.9%	0 0.0%
その他	17 7.9%	9 8.0%	7 6.9%	1 50.0%

その他：【転 職】

- ・前職が多忙で時間外が多かった
- ・時給が高い、厚労省より扶養内の特例が示されたため
- ・非正規ではないこと
- ・定年
- ・現上長から誘われていた

図8 再就業のきっかけ(未就業、転職別)



4.就職活動で利用した職業紹介所等について(複数回答)

1)就職活動で活用した職業紹介所

就職活動で活用した職業紹介所等は、「千葉県ナースセンター」76.3%と最も多く、次いで「公共職業安定所」37.3%、「派遣業者」32.6%であった。

<表13>

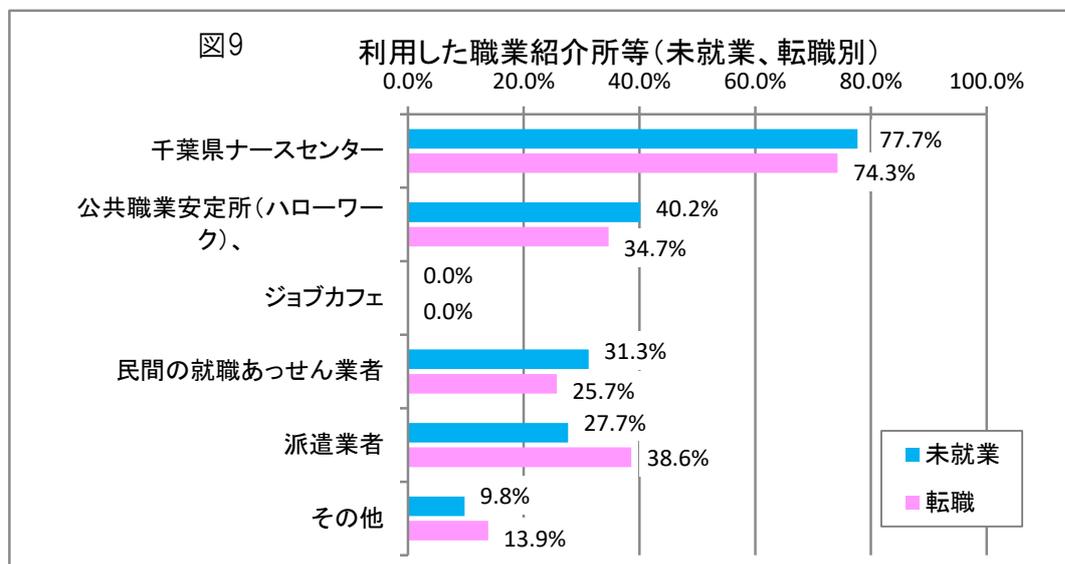
	(n=215)			
		未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
千葉県ナースセンター	164	87	75	2
	76.3%	77.7%	74.3%	100.0%
公共職業安定所	81	45	35	1
	37.7%	40.2%	34.7%	50.0%
ジョブカフェ	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
民間の就職あっせん業者	62	35	26	1
	28.8%	31.3%	25.7%	50.0%
派遣業者	70	31	39	0
	32.6%	27.7%	38.6%	0.0%
その他	25	11	14	0
	11.6%	9.8%	13.9%	0.0%

その他： 【未就業】・市のホームページ
・地域新聞
・東京ナースセンター

【転職】・求人サイト
・東京都ナースセンター
・友人の紹介

<表14>利用数

	1社	2社	3社	4社	5社以上	無回答
民間の就職あっせん業者 (n=62)	20	20	15	3	2	2
未就業	10	12	8	3	1	1
転職	10	7	7	0	1	0
無回答	0	1	0	0	0	1
派遣業者 (n=70)	17	25	12	5	7	4
未就業	11	10	5	2	1	1
転職	6	15	7	3	6	3



<表15>

	(n=215)			
		未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
千葉県ナースセンターのみ利用	46	25	21	0
	21.4%	22.3%	20.8%	0.0%
千葉県ナースセンターを含め、複数の職業紹介所等を利用	169	87	80	2
	78.6%	77.7%	79.2%	100.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

2)就職先の決定

就職先の決定では、「千葉県ナースセンター」が33.5%と最も多く、次いで「派遣業者」15.3%、「民間の就職あっせん業者」「知人・友人」9.8%であった。

<表16>

	(n=215)			
		未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
千葉県ナースセンター	72	45	26	1
	33.5%	40.2%	25.7%	0.0%
公共職業安定所	17	8	9	0
	7.9%	7.1%	8.9%	0.0%
ジョブカフェ	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
民間の就職あっせん業者	21	12	9	0
	9.8%	10.7%	8.9%	0.0%
派遣業者	33	14	19	0
	15.3%	12.5%	18.8%	0.0%
知人・友人	21	9	12	0
	9.8%	8.0%	11.9%	0.0%
その他	50	23	26	1
	23.3%	20.5%	25.7%	50.0%
無回答	1	1	0	0
	0.5%	0.9%	0.0%	0.0%

その他:	{	【未就業】	・インターネット	【転職】	・インターネット
			・東京都ナースセンター		・東京都ナースセンター
			・市のホームページ		・自分で問い合わせた
			・地域新聞		・茨城ナースセンター

5.就職先決定の決め手(複数回答)

就業先決定の決め手は、「勤務時間」60.0%、「立地(通勤に便利な場所等)」57.2%、「看護領域・看護内容・業務内容」54.0%の順に多く、前年度と比べて1位と2位が入れ替わった。

<表17>

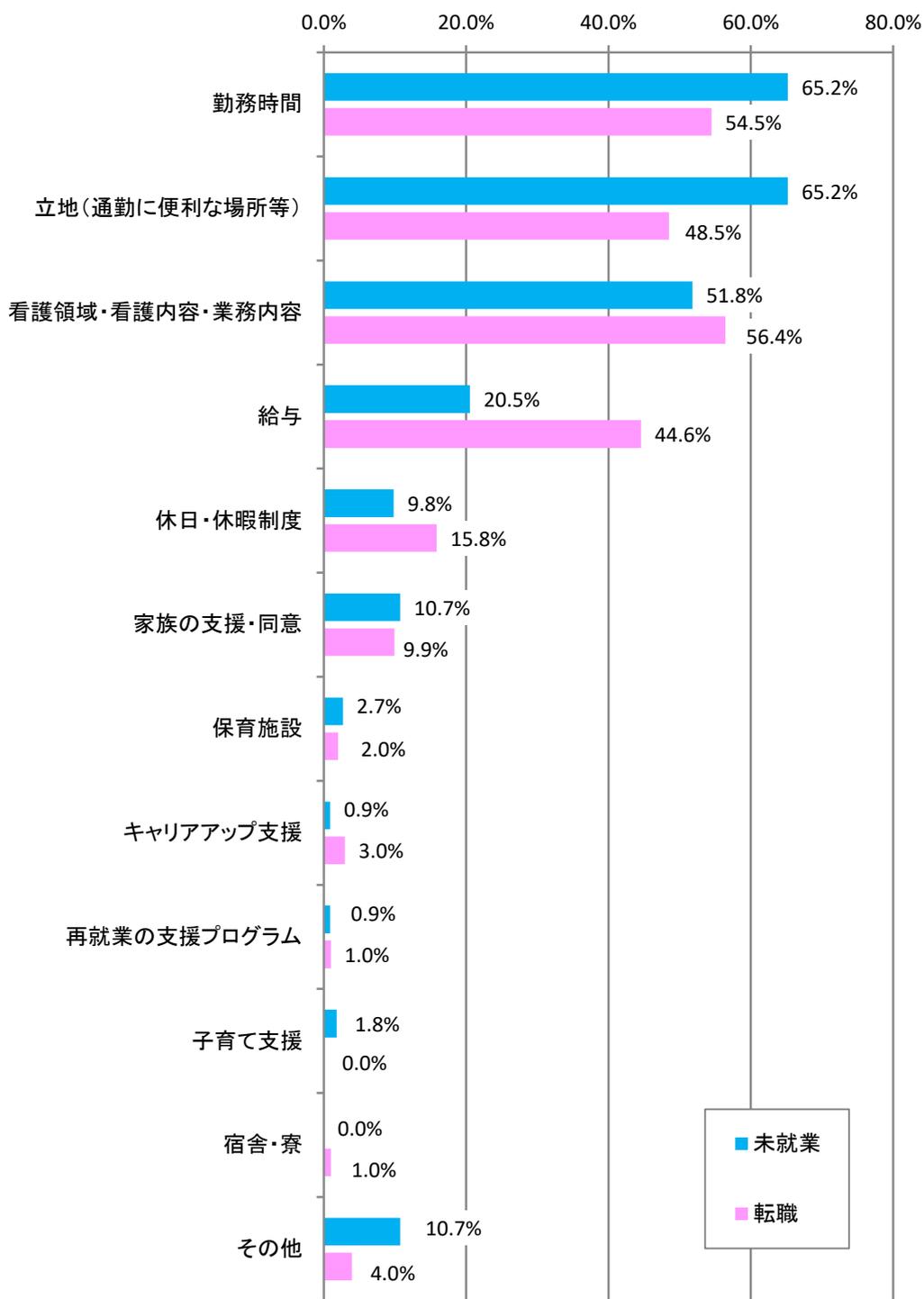
	(n=215)	未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
勤務時間	129	73	55	1
	60.0%	65.2%	54.5%	50.0%
立地(通勤に便利な場所等)	123	73	49	1
	57.2%	65.2%	48.5%	50.0%
看護領域・看護内容・業務内容	116	58	57	1
	54.0%	51.8%	56.4%	50.0%
給与	69	23	45	1
	32.1%	20.5%	44.6%	50.0%
休日・休暇制度	27	11	16	0
	12.6%	9.8%	15.8%	0.0%
家族の支援・同意	22	12	10	0
	10.2%	10.7%	9.9%	0.0%
保育施設	5	3	2	0
	2.3%	2.7%	2.0%	0.0%
キャリアアップ支援	4	1	3	0
	1.9%	0.9%	3.0%	0.0%
再就業の支援プログラム	2	1	1	0
	0.9%	0.9%	1.0%	0.0%
子育て支援	2	2	0	0
	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%
宿舍・寮	1	0	1	0
	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%
その他	16	12	4	0
	7.4%	10.7%	4.0%	0.0%

その他： {

- 【未就業】 ・やりがい
- ・職場の雰囲気
- 【転職】 ・生活スタイル
- ・医療安全がしっかりしている

}

図10 就職先決定の決め手(未就業、転職別)



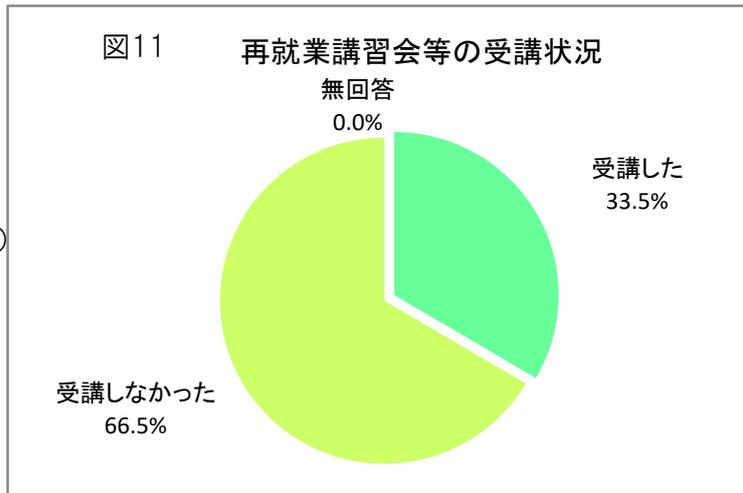
6.再就業講習会(復職支援セミナー等)について

再就業講習会(復職支援セミナー等)の受講状況は、「受講した」33.5%、「受講しなかった」66.5%で、「受講した」人の内訳は、未就業が70.8%、転職が29.2%であった。受講した場所は、「千葉県ナースセンター・看護協会」が91.6%を占めていた。受講者の満足度は「満足」63.9%、「やや満足」31.9%であった。

1)就職が決定する前の再就業講習会(復職支援セミナー等)の受講状況

<表18> (n= 215)

受講した	受講しなかった	無回答
72	143	0
33.5%	66.5%	0.0%



(n= 72)

未就業	転職	無回答
51	21	0
70.8%	29.2%	0.0%

2)どこで受講したか(受講したものすべて)

<表19> (n= 72)

千葉県ナースセンター・看護協会	66	91.6%
県外のナースセンター・看護協会	3	4.2%
その他	3	4.2%
無回答	0	0.0%

3)受講した再就業講習会(復職セミナー等)について (n= 72)

①日数

平均日数	最少日数	最大日数
1.4	1	4

②時間

午前(半日)	午後(半日)	終日	その他	無回答
42	13	17	0	0

③費用

無料	有料	無回答	最低金額	最高金額	平均費用
70	0	2	0	0	0

④講習内容(複数回答)

看護技術	環境整備	清潔ケア	体位交換	食事介助	排泄介助	採血	注射法
	0	2	0	0	2	34	51
	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	47.2%	70.8%
	酸素吸入	心電図	吸引	経管栄養	その他		
0	0	13	3	17			
0.0%	0.0%	18.1%	4.2%	23.6%			
講義	看護論理	医療・看護の動向	医療安全対策	感染予防対策	その他		
	0	4	7	21	11		
	0.0%	5.6%	9.7%	29.2%	15.3%		

4) 受講した再就業講習会(復職セミナー等)に満足度

<表20> (n= 72)

満足した	やや満足した	どちらともいえない	やや満足しなかった	満足しなかった
46	23	1	1	1
63.9%	31.9%	1.4%	1.4%	1.4%

理由: 【満足】 新しい医療材料を知ることができた
 看護技術の再確認ができた
 実際に器具を触ってみて、感覚的に復習できた
 40年前に学んだ筋肉注射との違いやワクチンの取り扱い等細かいところまで知ることができた。安心して業務に望めた
 コロナウイルスやワクチンについて深く学べたし、研修を受けたことで就職先でも役立つことができた。
 採血の練習ができたから
 ワクチン業務に関わるワクチンについての講義とワクチン接種を実物を用いて実施できた

【やや満足】 復習になった
 ブランクがあったため実際の医療用品に触れたり、モデルを使用して実践できた

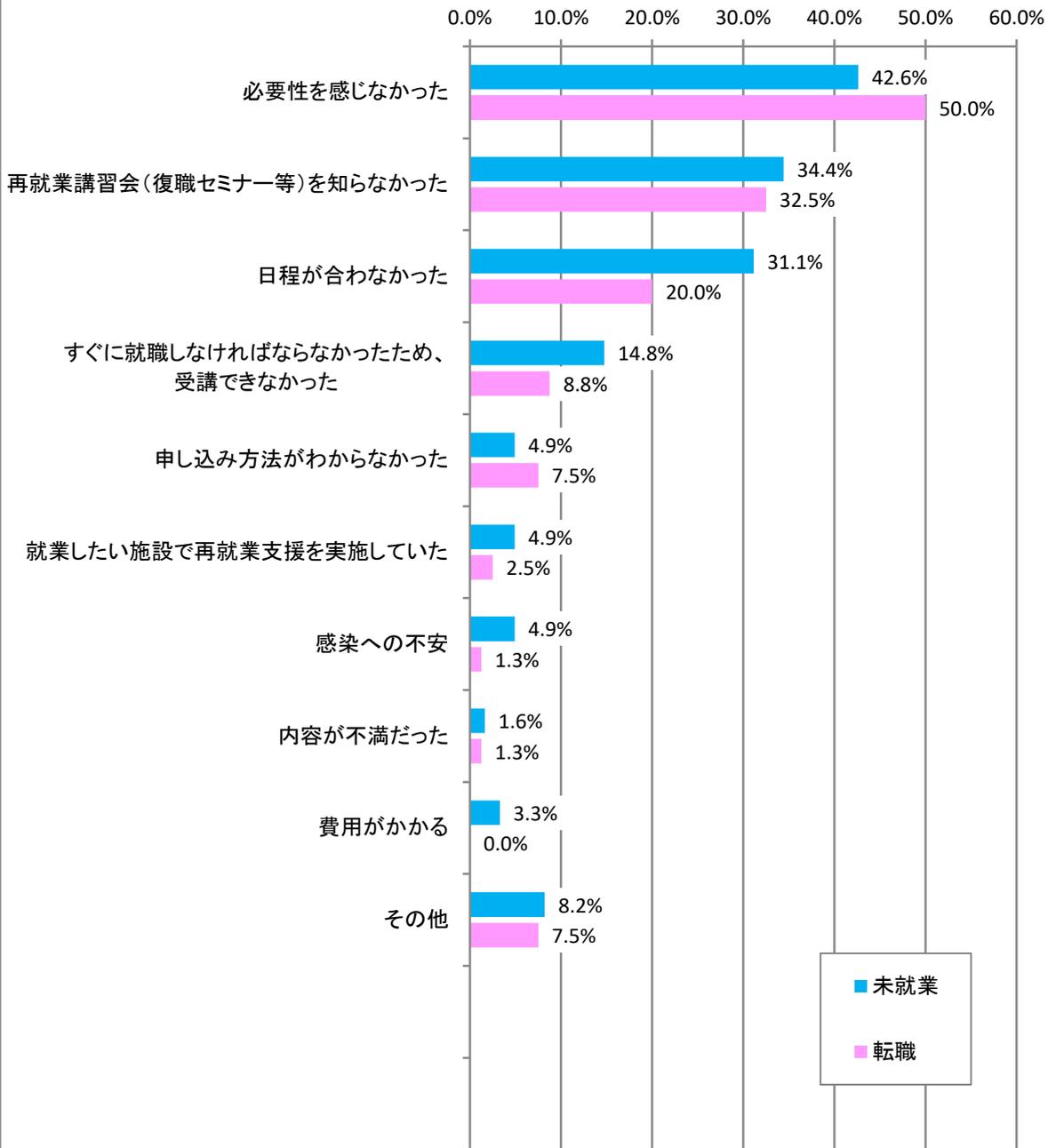
5) 再就業講習会(復職セミナー等)未受講の理由(複数回答)

<表21>

	(n=143)	未就業 (n=61)	転職 (n=80)	無回答 (n=2)
必要性を感じなかった	66 46.2%	26 42.6%	40 50.0%	0 0.0%
再就業講習会(復職セミナー等)を知らなかった	48 33.6%	21 34.4%	26 32.5%	1 50.0%
日程が合わなかった	36 25.2%	19 31.1%	16 20.0%	1 50.0%
すぐに就職しなければならなかったため、 受講できなかった	16 11.2%	9 14.8%	7 8.8%	0 0.0%
申し込み方法がわからなかった	9 6.3%	3 4.9%	6 7.5%	0 0.0%
就業したい施設で再就業支援を実施していた	5 3.5%	3 4.9%	2 2.5%	0 0.0%
感染への不安	4 2.8%	3 4.9%	1 1.3%	0 0.0%
内容が不満だった	2 1.4%	1 1.6%	1 1.3%	0 0.0%
費用がかかる	2 1.4%	2 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
その他	11 7.7%	5 8.2%	6 7.5%	0 0.0%

その他: 【未就業】 研修希望が受け入れられなかった
 【転職】 就業中のため断られた
 コロナ禍で研修が中止になった
 遠かった

図12 再就業講習会未受講の理由(未就業、転職別)



6)どのような内容の研修があると就業に役に立つと思われますか

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・現在の基本的な処置でいいと思う | ・パソコン入力作業 |
| ・救急看護、訪看業務 | ・履歴書の記入例や面接訓練など |
| ・会場をかえてみてはどうか | ・輸液ポンプ、挿管 |
| ・介護領域の研修 | ・採血、注射、経管栄養、吸引 |

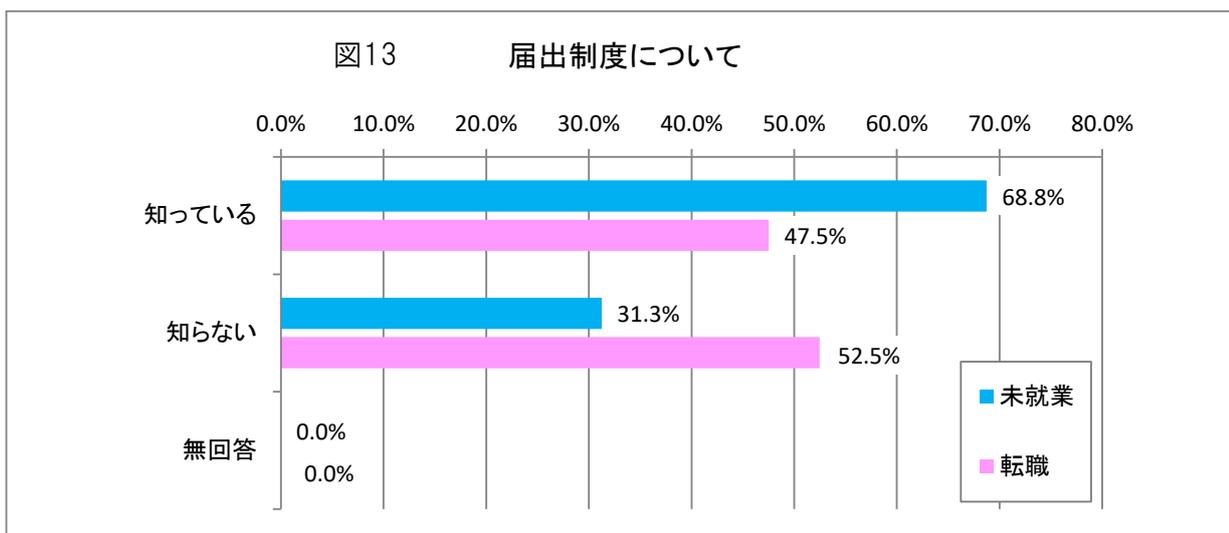
7.離職看護師等のナースセンターへの届出制度について

届出制度について、「知っている」58.6%、「知らない」41.4%で、前年度に比べ「知っている」は2ポイント減少した。

1)届出制度を知っているか

<表22>

	(n=215)	未就業 (n=112)	転職 (n=101)	無回答 (n=2)
	知っている	126 58.6%	77 68.8%	48 47.5%
知らない	89 41.4%	35 31.3%	53 52.5%	1 50.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%



2)届出制度を何で知りましたか(複数回答)

届出制度を知ったきっかけは、「千葉県看護協会ホームページ」44.4%、「所属していた病院等」32.5%、「日本看護協会ホームページ」19.8%の順であった。

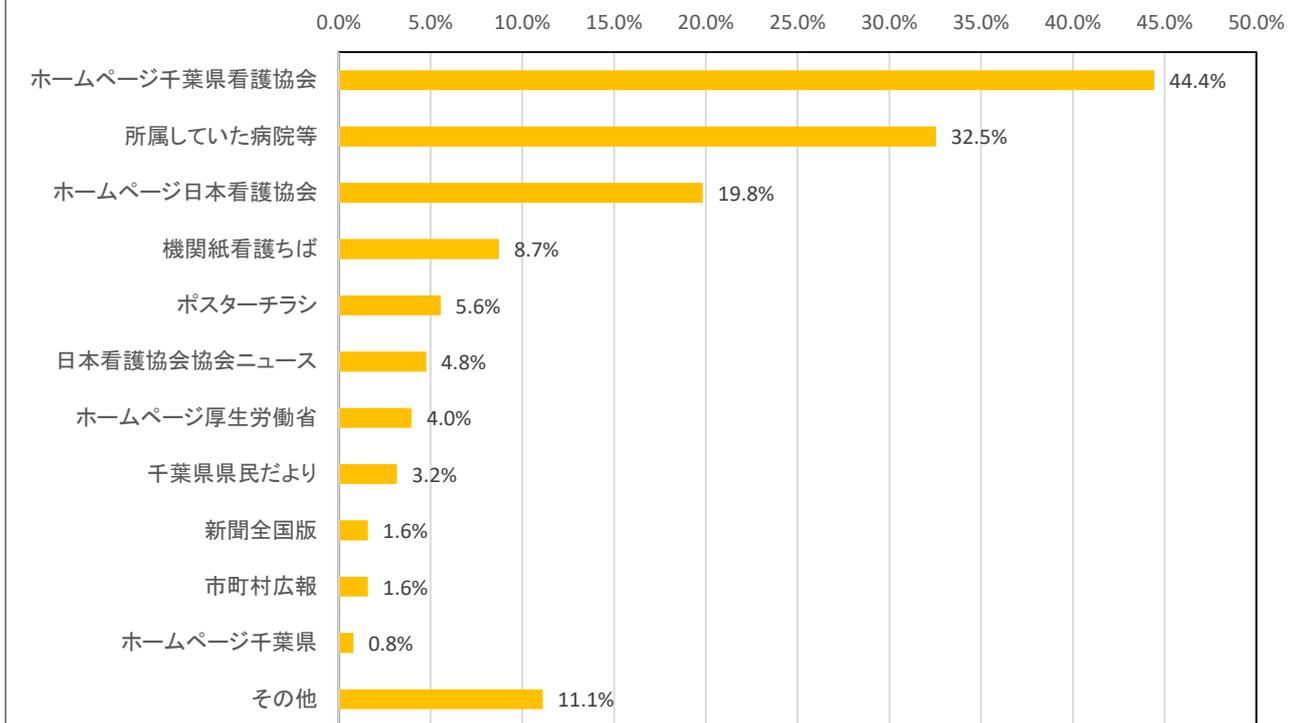
<表23>

(n=126)

ホームページ 千葉県看護協会	所属していた病 院等	ホームページ 日本看護協会	機関紙千葉県 看護協会 看護ちば	ポスター チラシ	機関紙 日本看護協会 協会ニュース	ホームページ 厚生労働省	千葉県 県民だより
56	41	25	11	7	6	5	4
44.4%	32.5%	19.8%	8.7%	5.6%	4.8%	4.0%	3.2%

新聞 全国版	市町村広報	ホームペー ジ千葉県	その他
2	2	1	14
1.6%	1.6%	0.8%	11.1%

図14 届出制度を何で知りましたか



- その他 {
- ・看護学校6件
 - ・同僚
 - ・ナースセンターからの求人誌
 - ・知人
 - ・現在の所属先
 - ・ハローワークでの相談会
- }

8.千葉県ナースセンターへの意見と要望(自由記載より)

eナースセンター・求人情報について

- ・定期的にメールで仕事の案内通知がくるので利用しやすかった。
- ・ナースセンターに届出たことで看護師として就業できる場が多数あることを知り、就業することができた。友人たちには届け出を勧めている。広く利用してもらえるように広告すると良いと思う。
- ・求人情報が参考になった。看護学校でナースセンターのことを知り、再就労支援など役に立つ内容だった。
- ・求職票に詳しい記載があり、具体的な口コミや病院の業務内容を知りたい。
- ・電話でも親切に対応してくれた。
- ・ナースセンターのホームページから求人先と直接匿名で面接前にやり取りできたのが良かった。
- ・発信している就職情報が少ない。
- ・登録する内容がとても多かった。登録した内容で求人情報が届くので良くも悪くも現実を知ることができた。
- ・WEBサイトをもっとわかりやすく、簡略化してどこに何があるか改革してほしい。

相談支援事業について

- ・再就職、特にブランクがある中で何度も連絡をもらい、相談しやすい環境だった。背中を押してもらい仕事に復帰出来た。
- ・ワクチン業務就職の際、丁寧に対応していただいた。
- ・ナースセンターのホームページから求人先と直接匿名で面接前にやり取りできたのが良かった。
- ・県外から転入後、右も左もわからない初めての転職活動だったが、担当の方が親身になって相談にのってくださり、本当に心強かった。結婚、出産で離職を余儀なくなった同世代の友人にも看護協会での活動をすすめた。
- ・すでに就職先は決まっていたが就職相談を受けた。もう少し特養の特徴について聞けたら良かった。
- ・コロナ禍なので仕方なかったのかもしれないが、ハローワークなどでの千葉県看護協会の参加が中止となることが多く残念だった。もっと相談したかったし、場を設けてほしかった。
- ・就職前の職場見学、体験を出来るかと安心して決められるので、就職先の橋渡しをお願いしたい。

研修・講習について

- ・学生時代のように緊張して臨んだ研修だったが親切的な声掛けをしてくださり、不安も和らぎ再就職に向かうことができた。
- ・コロナワクチンの実技演習をやってもらい役に立った。その時のニーズに合ったとても良い研修だった。
- ・看護技術講習はとても有意義だった。ただ、就業が決まった者はもう受講できないとのことだった。本当は、吸引とか人工肛門の処置とか胃ろうとかも色々講習を受けたかったのに残念であった。
- ・私はブランクがあり、これまでの経験分野とは異なる職場への就職となったため、とても不安だったが、就職前に講習を受けることができ、少し不安が和らいだ。
- ・ブランクがありすぎると、最初の一步がなかなか踏み出せないで講習は大変役立った。
- ・子育て中にセミナーに参加するうえで、広い千葉県内での移動がネックとなり、断念せざるを得ない場合が多く、千葉市以外で、拡充されるとありがたい。
- ・未就職ナースだけではなく、自信がないまた、手技確認したいナース(就職中)も研修を受けられるようにしてほしい。
- ・現住所のある地域からセンターまでの交通が難しく、興味あった講習との兼ね合いが取りづらかったので、オンラインなどの講習も増やしてほしい。受講場所ももう少し選択できると利用しやすいと思った。

ナースセンターについて

- ・いつも丁寧に対応していただき情報提供いただき、とても強い支えとなっている。
- ・毎年アンケート調査をしていて信頼感が高まる。これからも頑張してほしい。
- ・メール連絡がスムーズでない時があった。改善していただけるとありがたい。
- ・1人で活動するにはあまりにも重い扉だった。やはり相談できる、というのは大きな1歩だった。看護協会があったおかげで、大きな入り口をいただいたように思う。これからも応援しています。
- ・売上を中心とした派遣業者と違い、私にとって信頼のおける大変心強い存在である。
- ・他県では、就職合同説明会が千葉県よりも多い気がする。あと、看護実技研修など、3か月おきなどメールをいただけるとありがたいし参加したいと思う。